



学校評価アンケートから見えてくるもの（前期）

冬休みを目前に、報告が大変遅くなりましたが、1年生6年生までの児童、保護者の皆様、教職員より出していた学校評価アンケートの結果についてお知らせします。2学期を振り返りながら、学校や地域のこと、家族のことなど、このおたよりをきっかけにお話ができればと願っております。質問は23項目でした。学校でのこと、自分自身のこと、先生のこと、地域での過ごし方、おうちでの過ごし方やなど多岐にわたっていましたが、その中で、適応度が高かった上位3項目と適合度が低かった項目を紹介して考察します。

良い点（できている、だいたいそう思う）

	1・2年児童		3・4・5・6年児童		保護者		教職員	
1	先生は話をよく聞いてくれる。	99%	先生は頑張ったことをほめてくれる。	91%	子どもは、登下校や自転車の乗り方などで交通マナーを守っている。	98%	子どもに明るく（にっこり）挨拶するように働きかけている。	100% (72+28)
2	自分はやればできると思う。	97%	自分は以前より成長している。	88%	子どもは明るく前向きに生活している。	97%	学校便りやホームページなど情報発信につとめている。	100% (50+50)
3	学校に行くのが楽しい。	97%	楽しい学校生活を送っている。	88%	先生は子どもの頑張ったことを認めてくれる。	96%	学校目標やめざす子ども像を意識して取り組んでいる。	100% (48+52)

- ・1・2年生の児童は、ほとんど自分はやればできると思っている。学校に行くのも楽しいし、先生もよく話を聞いてくれる。と感じています。
- ・3年生以上は、先生が頑張ったことを認めほめていることを強く感じているようです。そのことが、自分の変化や成長も感じながら、楽しく学校生活を送れていることにつながっているように思われます。
- ・保護者の皆様からは、児童は明るく前向きであり、先生は子どもを認めてくれているといった評価をいただきました。また、登下校の自転車の乗り方や交通マナーをしっかりと守っていることについての適応度が高かったです。
- ・教職員は学校教育目標に向けて、教育活動に取り組んでいます。学校での学習や活動の様子を知らせたり、明るい挨拶を心がけたりして、暖かい人間関係になるよう連携を取りながら、すすめていることが分かります。

これらの結果より

- これからたくさんの方に見守られながらも、たくましく自分を磨くこと、一生懸命取り組むことができる山階の子どもたちの成長を見ていきたいと考えています。
- 友達同士、教職員と子ども、地域みなさんと子ども、人と人とのつながりの中で、相手も自分も大切にすることができるやさしい気持ちを大切にしていきたいと考えています。

(学校教育目標)

自ら学び 夢に向かって たくましく生きる子
～ふるさと山階なかまと共に～



評価が低かった点（あまりそう思わない、思わない）

	1・2年児童		3・4・5・6年児童		保護者		教職員	
1	P T Aや地域の行事に参加している。	24%	家の仕事（お手伝い）を進んでいる。	46%	インターネットに関する情報モラルについて正しい知識を持っている。	56%	子どもは自ら課題をもち考え行動している。	35%
2	家の仕事（お手伝い）を進んでいる。	24%	早寝早起きをしている。	40%	進んで読書をしている。	46%	進んで家庭学習をしている。	35%
3	自分の考えをよく発表している。	23%	進んで読書をしている。	38%	進んで家庭学習をしている。	43%	情報モラルや、ネットでのトラブルに対する正しい知識を教えている。	31%

- ・1,2年生の児童は、自分の考えを発表するのができていないと感じているようです。家でのお手伝い、行事に参加することもあまりしていないといった回答が多かったです。
- ・3年生以上は、早寝早起き、家でのお手伝いが低い結果となりました。学校で元気に過ごすための基本的な生活習慣、体力・気力を養うことがまず大切です。十分な睡眠と規則正しい生活になるようよろしくお願いします。
- ・児童全体の傾向としては、家でのお手伝い、読書、家庭学習に課題がみられます。
- ・保護者の皆様からは、インターネットについての知識や、危険性など十分でないと感じておられる傾向がみられました。子どもがゲームや通信をしているうえで、正しい知識がないために、取り返しのつかない事態に陥ってしまう危険性があります。そのあたりをご心配されているのではないのでしょうか。
- ・教職員については、自ら課題をもち取り組むこと、家庭学習を進んですることについて課題があると感じています。子ども一人一人が自主性をもち自分のやりたいこと、やらなければならないことに気づき行動してほしいと思っています。また、学校での情報モラルの学習は、全学年も年に2回以上持つようにしています。他の学習で使うことが少ないので、やっていないと感じる回答が多くなったのではないかと思います。

これらの結果より

- 自分から取り組むことができる積極的な態度。家庭での学習が自分で進めることのできる。これらが当たり前のようにできることをめざし、粘り強く取り組んでいくことが必要だと感じています。
- 学校では、1時間の学習の中で、課題を見つけ自分で考え、みんなで考え、交流することでさらに深い学びになることをめざし授業の工夫をしています。また、地域の先輩やP T Aの方など「あいあい山階」で学校運営に深く関わってご協力いただいている皆さんとの体験活動、総合的な学習の取組みを軸にさらに連携を深め、継続していくことで、児童の学習を積み上げていきたいと考えています。

＊お忙しい中アンケートに答えていただきましてありがとうございます。これらの結果をしっかり受け止め、これからも教職員一同がんばっていきたくと思っています。ご意見やご感想など、さらにお声がありましたら、学校までお知らせください。これからもよろしくご理解、ご協力をお願いいたします。